

参入市町村名	福島県喜多方市	
法人等名（業態名）	株式会社ダイコ農園 農業生産法人	
参入の種別	西会津町 ミネラル栽培活性化特区、特定法人貸付事業	
農業部門の概要	栽培作物	野菜（キュウリ、トマト、白菜他）、米等
	経営規模	畑(896m <sup>2</sup> ) 水田(219,568m <sup>2</sup> )
	雇用者数	3人(常時)+1人(直売所)
地域の概要	<p>【地域の農業の特徴】</p> <p>面積の約8割を山林が占め、豊かな自然環境に恵まれているが、冬季は平均降雪期間が約4ヶ月間で雪深い里。</p> <p>当初特区参入した西会津町は「健康」をキーワードにしたトータルケアの町づくりを推進、農業も健康な土づくりによりミネラル豊富な野菜づくりを推進している。</p>	
参入の動機、きっかけ、参入の経過など	<p>本社で建築部門の介護リフォーム工事を展開している中、快適な住宅空間の提供の他に何かできないかと考えている時、食生活の改善、健康的な食事の提供をしようと、健康増進部を設立、さらに事業展開の中でミネラル野菜に出会い、栽培・販売を開始した。さらに、農業生産法人を分社化し、して本社のある喜多方市内で農地の権利を取得した。</p>	
農業経営（農業事業）の内容	<p>平成17年6月に特区で6,571m<sup>2</sup>（うちハウス800m<sup>2</sup>）に作付開始し13,369m<sup>2</sup>までに拡大。19年2月に農業生産法人を分社化し、60,960m<sup>2</sup>（うち畑22,329m<sup>2</sup> 内ハウス栽培800m<sup>2</sup>）、田38,631m<sup>2</sup>）を借入れ。キュウリ、トマト、ナス、白菜、大根、にんじん等のミネラル野菜を栽培。現在は、喜多方市の農業委員会を通して賃貸借契約を結び、米、もち米の栽培を行っている。（219,568m<sup>2</sup>）</p>	
農産物の販売状況	<p>市内に直売所「いこんや」を設置、販売。自社のセントラルキッチンで地元の病院・介護施設の給食提供の献立の食材として消費している。また米についても病院・介護施設・学校の弁当等で消費している。</p>	
農業参入にあたって苦労したこと	<p>特区ということで、行政の助成・協力を大いに期待して参入したが、地元農家と行政との受入方の認識の違いにより、耕地の拡大、用水の使用等にあたり大変苦労した。これが農業生産法人化のきっかけともなったが、その後は順調に農地の借入れを行っている。</p>	
現在の課題、問題点	<p>今後水田を300,000m<sup>2</sup>まで拡大する予定しているが、設備投資の制度が思うように活用できない。</p>	
農業参入で良かったと思う点	<p>・公共事業削減の中、建設業の新分野への参入が問われている時、いち早く取組み、今になっては、収益も見込まれるようになってきた。</p>	
今後の展開方向、行政や関係機関に望むこと	<p>・農業参入を本気で考え、実践している企業に対して設備投資等の助成金、使いやすい制度資金を考えてほしい。</p>	